

5. 16 UVランプの交換

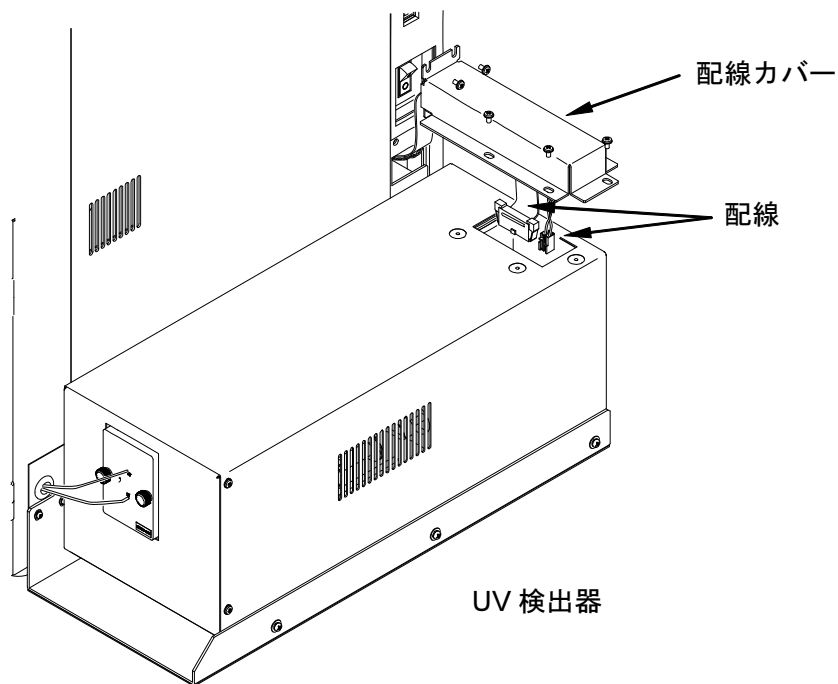
UV 検出器（オプション）のランプ強度が 10 mV 以下の場合（2.8 項の「ランプ強度の確認」（P2-54）を参照）、以下の手順で D₂ ランプを交換してください。

【用意するもの】

D ₂ ランプ L6633	（品番：0018445）	1 個	
プラスドライバ	（品番：-----）	1 本	付属品
手袋			

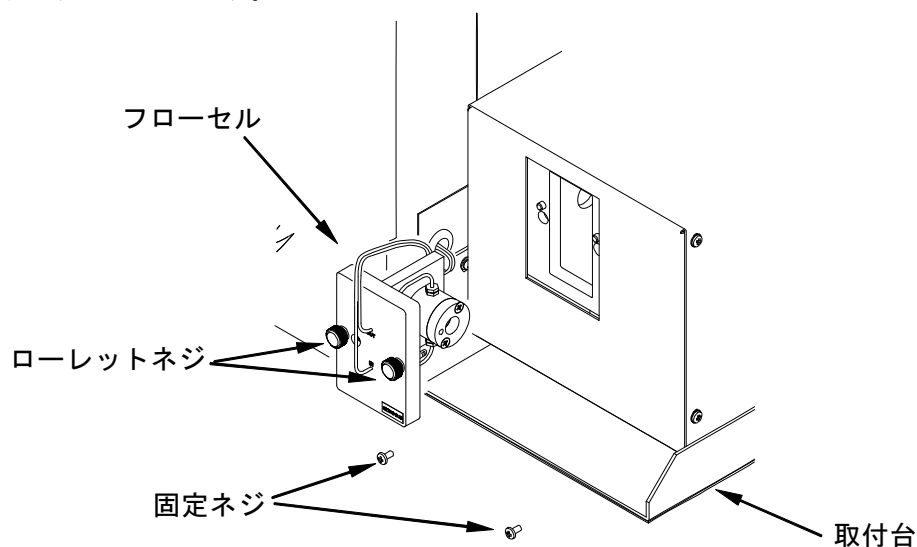
【手順】

- ① IC-2010 の操作部の POWER キーを長押しして、電源を OFF にします。
- ② IC-2010 の右側面の主電源スイッチを OFF（O）にします。
- ③ UV 検出器の配線カバーを取り外します。（ネジ 5 本）
- ④ UV 検出器の配線 2 本を、コネクタのロックを押さえながら引き抜きます。

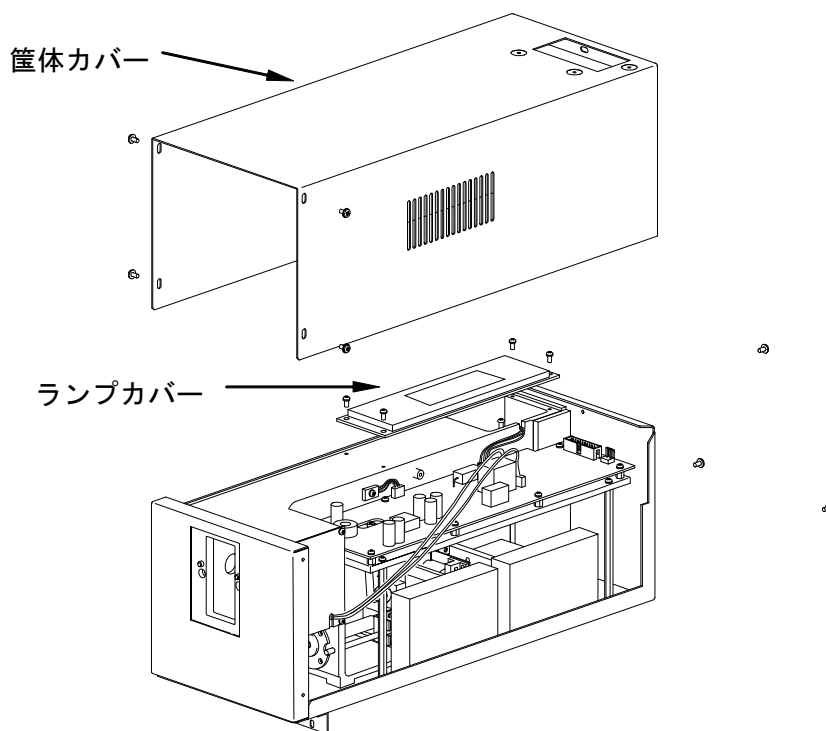


5. 16 UVランプの交換

- ⑤ UV 検出器のフローセルのローレットネジ 2 個を外し、フローセルを手前に引き出します。(配管は接続したまま)
- ⑥ UV 検出器の正面下部にある固定ネジ 2 本を外し、UV 検出器を手前に引き出し、取付台から外します。

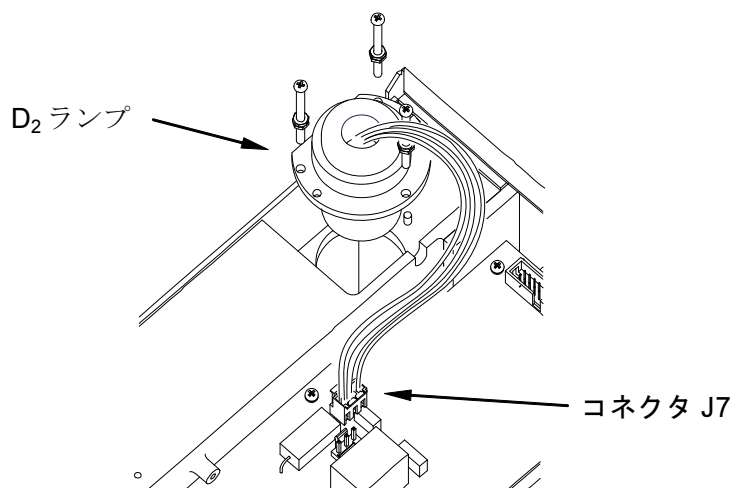


- ⑦ UV 検出器の筐体カバーを上に取り上げ取り外します。(ネジ: 側面 4 本、背面 3 本)
- ⑧ 光学ブロックの上面にあるランプカバーを取り外します。(ネジ 4 本)



5. 16 UVランプの交換

- ⑨ D₂ランプ消灯直後の場合は、D₂ランプの温度が下がるまでしばらく待ちます。
- ⑩ D₂ランプの配線のコネクタを電気基板から引き抜きます。
- ⑪ 手袋をして、D₂ランプを固定しているネジ3本を外し、D₂ランプを取り外します。



- ⑫ 新しいD₂ランプのフランジ部を持ち、フランジの切り欠きを光学ブロックのセットピンに合わせて取り付けます。(D₂ランプのガラス面に手が触れないように注意してください。)
- ⑬ D₂ランプの3本の固定ネジを均等に締め付けます。
- ⑭ D₂ランプの配線を挟み込まないように注意して、ランプカバーを取り付けます。
- ⑮ D₂ランプの配線を電気基板のコネクタJ7に接続します。
- ⑯ 筐体カバーを取り付けます。
- ⑰ UV検出器を取付台に載せ、正面下部のネジ2本で固定します。
- ⑱ フローセルを取り付け、ローレットネジ2本で固定します。
- ⑲ IC-2010からの配線2本を、UV検出器の電気基板のコネクタJ10とJ11に接続します。
- ⑳ 配線カバーを取り付けます。

⚠ 注意

- ・ D₂ランプは点灯時高温になっていますので、D₂ランプ消灯直後にランプ交換を行う場合は、D₂ランプの温度が下がるまでしばらく待ってください。
- ・ D₂ランプは紫外光を発生しますので、ランプカバーを外した状態で点灯しないでください。
- ・ D₂ランプを廃棄する場合は、廃棄物処理法に則って自ら適正に処理するか、許認可を受けた適正な産業廃棄物処理業者へ委託して処理してください。